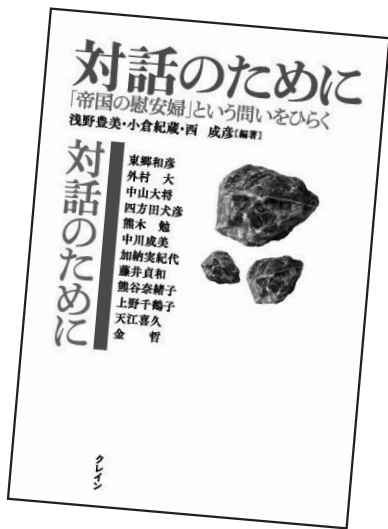


【日韓関係・社会問題】

# 対話のために

## 「帝国の慰安婦」という問いをひらく

四六判 336頁 本体1900円(税別)



朴裕河著『帝国の慰安婦』は、「慰安婦」認識において、様々な議論を巻き起こしている。なぜ、これほど論争的な書となってしまったのか。その評価は正しいのか。

不毛な対立と論争をこれ以上続けられないために、『帝国の慰安婦』が問いかけた課題を、各分野の論者たちが、自らの専門領域に引き寄せて考える。批判の応酬を乗り越えたいという思いが可能にした、力作論集。

浅野豊美(国際政治) 小倉紀蔵(韓国思想) 西成彦(比較文学)	<b>著者</b> 東郷和彦(国際政治・元外交官) 外村大(近現代史) 中山大将(北東アジア地域研究) 四方田犬彦(比較文学) 熊木勉(朝鮮現代文学) 中川成美(日本近現代文学) 加納実紀代(女性史研究) 藤井貞和(日本文学・詩人) 熊谷奈緒子(国際関係論) 上野千鶴子(社会学) 天江喜久(台湾近現代史) 金哲(東アジア近現代文学)	<b>編著者</b> 浅野豊美(国際政治) 小倉紀蔵(韓国思想) 西成彦(比較文学)	<b>目次抜粋</b> 外交官の目で読む『帝国の慰安婦』 なぜ〈数〉を問うのか？ 慰安婦をめぐる歴史研究を深めるために 国家と性 戦時性暴力とミソジニー 『帝国の慰安婦』のポストコロニアル리즘 慰安婦問題における人間と歴史 抵抗と絶望

図書出版クレイン 〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-32-9 <http://cranebook.net>

03-5283-2230 03-3294-2177 03-5283-2230	TEL 03-5283-2230 FAX 03-3294-2177	〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-32-9	株式会社 クレイン出版	ご注文書

ご注文は JRC まで FAX 03-3294-2177 TEL 03-5283-2230  
 (すべての取次への出荷が可能です。返品は長期にお受けいたします。了解者 JRC 後藤)